

総合的な若者向けサイバーセキュリティ対策の推進

～若者を被害者にも加害者にもしないための取組～

県警察では若者世代のネットリテラシーの向上等を図るため、若者のサイバーセキュリティに関する理解の定着を図るための確認テスト（名称：サイバーテスト）を作成しました。この「サイバーテスト」は、県内教育機関や事業者等にご協力いただき、小学校で用いられる「カラーテスト」を参考として県警察が作成した全国初の取組となります。SNSの正しい利用や、闇バイト等、発達段階に応じた題材を複数作成し、県警ホームページで公開をしています。

このほか、小学生向けのプログラミング教室の実施や、高校生、大学生からなる埼玉県警察サイバー学生ボランティアの拡大・活性化を図っております。

若者を被害者にも加害者にもしないための取組により、将来にわたりサイバー空間の安全を確保していきます。



マイナンバーカードと運転免許証の一体化

令和7年3月24日（月）から、マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用が開始され、持ち方の選択が可能となるなど、運転免許証の長い歴史に大きな変革をもたらしました。

先に運用開始された、マイナンバーカードの健康保険証利用については、従来の保険証が新たに発行されず、マイナ保険証を基本とするものとなっている一方、免許証については、希望により、

- 免許証のみ
- マイナ免許証のみ
- 免許証とマイナ免許証の両方

の3タイプから持ち方を選べるようになりました。

マイナ免許証には、

- 住所変更等の手続きがワンストップ化
- 更新時講習が事前にオンラインで受けられる
- 更新手数料が安くなる

などのメリットがあるため、自身のライフスタイルに応じた持ち方を選択することができます。

